

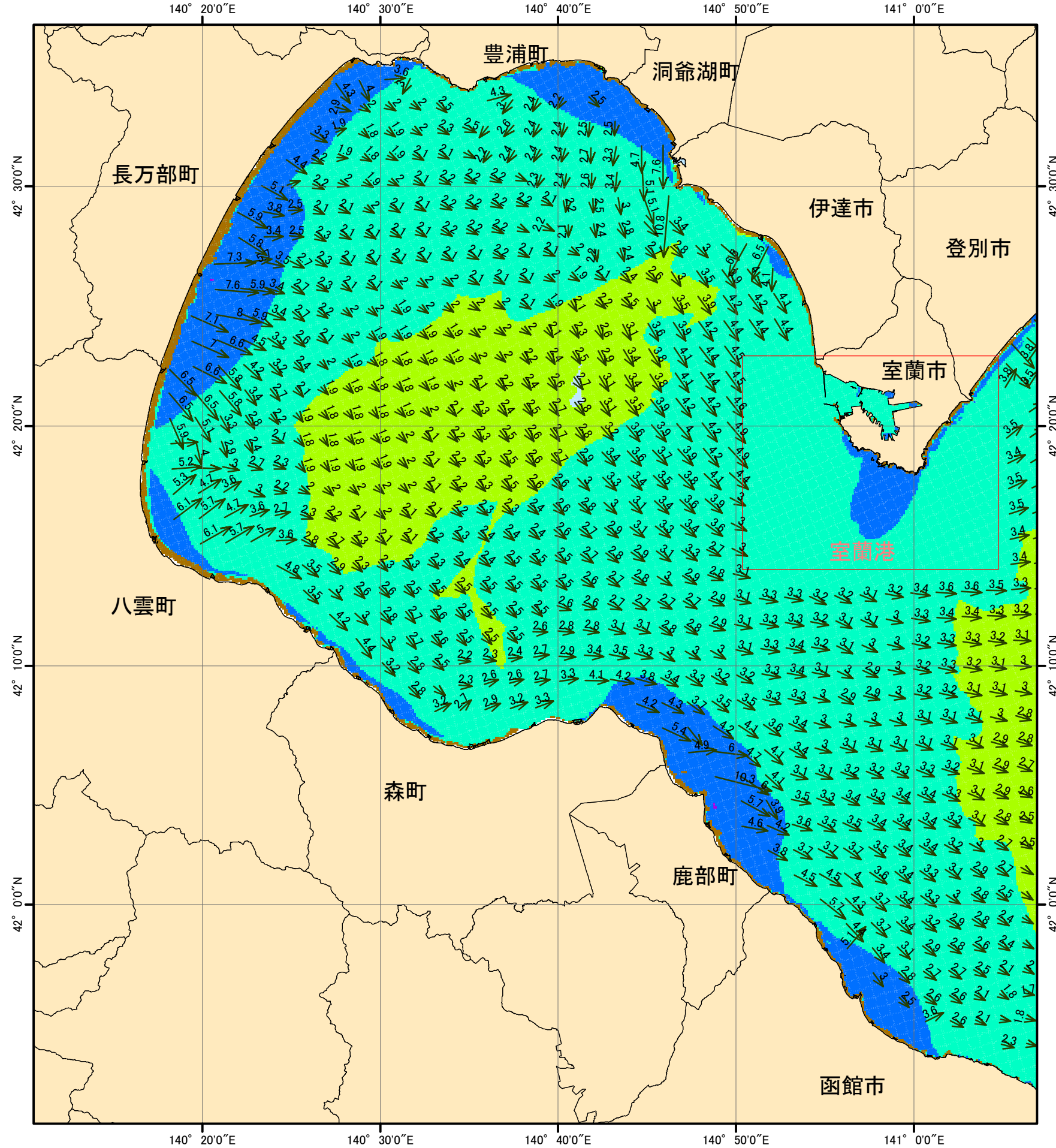
# 室蘭市至函館市 広域津波防災情報図(引潮図)

## (日本海溝(三陸・日高沖)地震)

計算条件：最低水面(零位)  
 隆起量：平均 -0.49m (-1.39 ~ -0.15m)  
 Zo：0.91m  
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法  
 測地系：世界測地系 (WGS84)



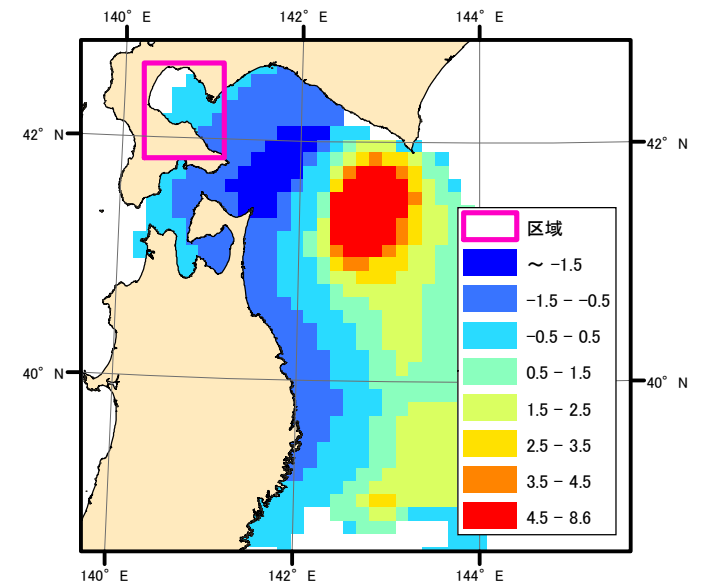
- 凡例
- 最大水位低下
- 10m以上
  - 5~10m
  - 3~5m
  - 2~3m
  - 0.5~2m
  - 0.5未満
  - 干出域
  - 露出域

### 引潮時最大流 [knot]

- 12 knot
- 8 knot
- 4 knot

○ 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。

### 断層モデル

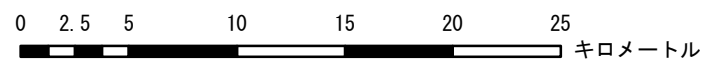


日本海溝(三陸・日高沖)モデル

モーメントマグニチュードMw	9.1
----------------	-----

本断層モデルは、内閣府の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」で公表されたモデルである。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
 ・海上保安庁が保有する水深データ  
 ・国土交通省国土数値情報 (ダウンロードサイト <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2022年8月23日取得))



作成機関：海上保安庁  
 防災情報図作成年月：令和5年4月(初版)  
 地形データ作成年月：令和4年3月(初版)